

《内閣府 男女共同参画局から》

「国際女性の日に寄せて」

野田女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣(男女共同参画)がメッセージを出しました。

3月8日は、1975年に国連が定めた「国際女性の日」です。平和と安全、開発における役割の拡大、組織やコミュニティにおける地位向上などによって、どこまで女性がその可能性を広げてきたかを確認し、今後の更なる前進に向けて話し合う機会として設けた記念日であり、また、今後の更なる前進に向け、決意を新たにする日でもあります。

この「国際女性の日」には、国連を始め世界各国においてこの日を祝う行事が行われています。日本においても、昨今、株式市場でESG投資・女性活躍への機運が高まりつつあることを踏まえ、東京証券取引所において「女性活躍のための打鐘セレモニー〜Ring the Bell for Gender Equality〜」イベントが今年初めて開催されました。私も出席させていただき、大きな潜在力である女性が、その能力を最大限発揮し、日本だけでなく世界全体の経済成長につながるように、との想いを込め、鐘を打ち鳴らしてまいりました。

我が国は、今後、更なる少子化・人口減少という危機を迎えます。この危機を克服するためには、我が国の最大の潜在力である女性が、自らの希望に応じ個性と能力を発揮し、社会・経済の多様性と活力を高めることが不可欠です。

政府はこれまで、第4次男女共同参画基本計画の策定や、毎年の「女性活躍加速のための重点方針」の策定、女性活躍推進法の施行など様々な取組を進めてきました。その結果、女性の就業者数はこの5年間で約200万人増加し、子育て期の女性の就業率も上昇するなど成果は着実にあがっています。

今後は、女性活躍を突破口に、多様性が強みとなる社会を目指し、女性活躍と働き方改革を一体として、政府全体で取り組んでいくことが必要です。また、女性活躍は「単なる労働力の補充」でなく、「生産性向上、経済成長につながる経済政策である」と認識することが、極めて重要となります。

まだ道半ばですが、すべての女性が自らの希望に応じ個性と能力を発揮できる社会を構築し、働きやすく、暮らしやすい、持続可能な社会を実現するべく、全力で取り組んでまいります。

平成30年3月

女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣(男女共同参画)

野田 聖子

※野田大臣メッセージは、男女共同参画局HPからもご覧になれます。(和文・英文ともに掲載)

http://stage.gender.go.jp/international/int_un_kaigi/int_iwd/iwd_2018.html

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。
<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて
男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。
次号は、平成29年3月9日(金)に配信する予定です。

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

□配信中止・配信先変更は、こちらから
<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

□バックナンバーはこちらから
<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

□このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから
<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>

□内閣府 男女共同参画局ホームページはこちらから
<http://www.gender.go.jp/>

※URLをクリックしてページが表示されない場合はURLをコピーして、ブラウザにURLを貼り付けてアクセスしてください。

編集・発行：内閣府 男女共同参画局

〒100-8914
東京都千代田区永田町1-6-1
電話番号 03-5253-2111（代表）

COPYRIGHT(C)2009 Cabinet Office, Government of Japan.
ALL RIGHTS RESERVED.

本メールの無断転載を禁止します。